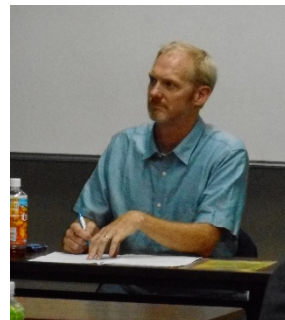


釜学開催しました

☆6月1日（金）18時半～☆

フロリダ大学客員研究員 マシュー・マット氏

『駆け込み地域』としての
釜ヶ崎とジェントリフィケーション



マット氏は、日米の貧困地域の調査研究を行い、釜ヶ崎においても、特区構想に関連した、聞き取り調査等を実施してこられました。その中で、『存在論的安心感』という、住環境と、将来の地域変貌に対する感情というものを導き出されました。その上で、山谷やアメリカとの比較を行う、とても興味深いものでした。



※次回以降も、釜ヶ崎に関係したテーマを取りあげていきたいと思います。テーマについて、リクエストがありましたら、担当の河崎までご連絡ください。（リクエストいただきました内容につきましては、主催者におきまして検討し、判断させていただきますので、予めご了承ください）